

子どものページ

みんな知ってる？



2月22日はネコの日

222で「ニャンニャンニャン」

ネコの鳴き声と数字を結び付けて、2月22日がネコの日になったのは1987年。「日本猫の日実行委員会」が決めたそうなの。

世界的には「世界猫の日」という日があって、8月8日。人間とネコの友情を深め、ネコが安全に暮らせるようにすることをちかう日なんだって。

人がネコを飼うようになったのは



ネコは1万年も前から、アフリカで人と一緒にすんでいたんだって。日本では弥生時代の遺跡からネコの骨が見つかったよ。奈良時代には、中国からのお経などをネズミから守るため、船にネコも一緒に乗せてきたんだって。

ネコは、穀物やカイコなどを食べてしまうネズミを捕るから、お店や農家などでも大事にされたの。ネズミ捕りが上手なネコは、とても高く売れたんだって。江戸時代には、ネズミよけのおまじないとしてネコの絵を売る仕事や、飼いネコのノミを取る仕事もあったりん♪

ほかにもある「動物の日」

「ワンワンワン」で11月1日が「イヌの日」。6月6日は「ケロケロ」で「カエルの日」。6月15日は「オウムとインコの日」。

フワフワの毛並みや大きな目、独特の動きや肉球などがかわいくて大人気のネコ。お家で飼っている人も多いかな。2月22日がネコの日だと聞いたので、どうしてなのか調べてみたいりん♪



問合せ 広報広聴課内 338

8月6日は「ハムスターの日」。3月3日は「ウサギの日」。ウサギの長い「みみ」を「33」と結び付けたんだね。ほかにもいろんな日があるりん♪

世界中に「動物の日」が

「世界キリンの日」は「夏至」。世界いち首が長いキリンと、1年で一番昼間の時間が長い「夏至」の長いものつながりだりん♪ほかにも、「世界ラクダの日」「世界ヘビの日」「国際テナガザルの日」「黒猫感謝の日」「ネコとハグする日」…いろいろあるよ。理由もさまざまで、調べてみると面白いりん♪

動物を飼うときは責任をもって

動物を飼うとき、飼い主には、動物が一生元気に暮らせるようにお世話をする責任があるりん。近所に迷惑をかけないようにしたり、災害に備えたりしておくことも必要ね。動物を飼ったり、これから飼おうとしている人は、動物の命に責任を持つにはどうしたらいいか、お家の人と話してみるといいりん♪



くわしいこと、わからないことは調べてみよう！

【参考にした本】「なぜ?の図鑑(ネコ)」今泉忠明監修・学研プラス / 「すぐに役立つ366日記念日事典」日本記念日協会編・加瀬清志著・創元社



～子どもの施設から～

中央児童館 ☎ 554-4552 (金)休館日

■昼間の月観測会・ファミリー天体観測会

【昼間の月観測会】

日時 3月17日(水)午後4時～4時30分

【ファミリー天体観測会】

日時 3月17日(水)午後7時～8時

※中学生までの人は、大人といっしょに来てね。

【共通】

対象 幼児～18歳になっていない人

定員 10人(申込順。大人を含む)

申込み 2月16日(火)～3月16日(火)に、電話するか、中央児童館に来て予約してね。

※雨のときは、プラネタリウムで「今夜の星空解説」をします。

*新型コロナウイルス感染症が流行しているので、児童館は3月7日(日)までお休みです。

図書館 ☎ 554-2280 (月)休館日

■おはなし会

新型コロナウイルス感染症が流行しているので、しばらくの間、図書館でのおはなし会をお休みします。

図書館は今まで通り開いているので、本をいっぱい借りて、お家で読んでね。

■「よむちよ」に読んだ本を記録しよう

読んだ本を記録する「よむちよ」「読書手帳」というノートがあるよ。本をたくさん読んだ人を年に2回表彰しているので、みんなも読んだ本を記録してみよう！



申込みのないものは当日、直接会場へ。費用が書いていないものは無料です。

ゆとろぎ ☎ 570-0707 (月)休館日

■子ども映画会

日時 3月7日(日)午前10時30分～11時30分

会場 ゆとろぎ小ホール

定員 126人(先着順)

上映作品 ドナルドダックのテストパイロット / 彦一とんちばなし / リボンの騎士 王子と天使

企画・運営 はむら16ミリ映像研究会



児童館や図書館、ゆとろぎなどに行く時は、マスクをわすれないでね！

児童書展示

テーマ「さむい冬をのりこえよう！」

さむい冬にぴったりな絵本を集めてこどもとしょに展示します。楽しい絵本を読んで、寒さに負けずに冬をのりこえましょう！

期間 2月16日(火)～3月14日(日)

こんな絵本もあるよ！

『はりねずみくんのあかいマフラー』はらだよしこノ作、講談社
ひつじばあばが さむがりなはりねずみくんに まっかなマフラーを あんでくれました。



『おふろやさん』西村繁男ノ作、福音館書店
おふろやさんにおでかけしますよ。いっしょにおふろを楽しみましょう。